

第13回環境地盤工学シンポジウム セッション一覧

9月10日 (火)	A会場	B会場
9:45 午前Ⅰ	セッション1 溶出特性 門間聖子 (応用地質)	セッション8 廃棄物・処分場 小澤一喜 (鹿島建設)
11:20 11:35 午前Ⅱ	セッション2 浄化技術 隅倉光博 (清水建設)	セッション9 災害と環境 大塚義一 (奥村組)
13:10		
14:10	特別講演 川崎了先生 (北海道大学教授) 「自然に学ぶ地盤固化技術」	
15:15		
15:45 午後Ⅰ	セッション3 スラグ 加藤雅彦 (明治大学)	セッション10 遮水 小峯秀雄 (早稲田大学)
17:20		
17:50	交流会 @さっぽろテレビ塔2F	
20:00		

9月11日 (水)	A会場	B会場
9:30 午前Ⅰ	セッション4 物質輸送 鈴木弘明 (日本工営)	セッション1 1 地盤改良：変形 中野正樹 (名古屋大学)
11:05 11:20 午前Ⅱ	セッション5 石炭灰・焼却灰 保高徹生 (産総研)	セッション1 2 地盤改良：改質 藤川拓朗 (福岡大学)
12:55		
14:00 午後Ⅰ	セッション6 特性評価法 山田優子 (国際航業)	セッション1 3 地盤改良：固化 乾 徹 (大阪大学)
15:35		
15:50 午後Ⅱ	セッション7 吸着・不溶化 龍原 毅 (パシフィックコンサルタンツ)	セッション1 4 エネルギー 三浦俊彦 (大林組)
17:40		

※ 参加者で申込みがお済みでない方は、当日受付にて手続きと参加費の支払いを行ってください。

赤字：変更点

第1日目 2019年9月10日(火)

受付開始 9:00

特別講演

- 9月10日(火) A・B会議室
14:10-15:15

「自然に学ぶ地盤固化技術」

川崎 了 先生 (北海道大学 教授)

一般発表

- 9月10日(火) 午前Ⅰの部 A会場
【1. 溶出特性】 9:45-11:20
座長：門間 聖子 (応用地質)

- 1-1 建設発生土からの砒素溶出特性の比較検討
山田 優子 (国際航業)
- 1-2 掘削岩から溶脱したヒ素の下位土壌への集積形態
および化学的環境変動に伴う再放出性
加藤 雅彦 (明治大学)
- 1-3 掘削岩石に含まれる自然由来ヒ素の溶出特性の温
度・時間依存性
岩田 侑祐 (京都大学)
- 1-5 トンネル掘削ずりからのセレン溶出メカニズム解
明及び重金属等不溶化材の開発
板谷 裕輝 (住友大阪セメント)
- 1-6 Leaching characteristics of tsunami deposits under
dry-wet cyclic condition
Tang Jiajie (京都大学)

6-6 地盤材料として利用する副産物の長期安定性評価
法確立に向けた検討

肴倉 宏史 (国立環境研究所)

- 9月10日(火) 午前Ⅱの部 A会場
【2. 浄化技術】 11:35-13:10
座長：隅倉 光博 (清水建設)

- 2-1 植生生長パラメーターが汚染地盤の浄化に及ぼす
効果の解析的評価
古賀 泰史 (九州大学)
- 2-2 有機塩素系化合物による地盤汚染浄化に用いるバ
イオスティミュレーション工法の改良その2
伊藤 浩 (東急建設)
- 2-3 数値解析に基づくバイオパイル工法とランドファ
ーミング工法の浄化予測と各工法の優位性評価
河村 大樹 (熊谷組)
- 2-4 界面活性剤の動水勾配流による油汚染地盤の非掘
削浄化
棚橋 秀行 (大同大学)
- 2-5 豊洲市場における土壌汚染対策等について
間峠 康公 (東京都中央卸売市場)
- 2-6 建設事業におけるリスクコミュニケーションの重
要性に関する考察
龍原 毅 (パシフィックコンサルタンツ)

- 9月10日(火) 午後Ⅰの部 A会場
【3. スラグ】 15:45-17:20
座長：加藤 雅彦 (明治大学)

- 3-1 蒸気エージング処理を施した製鋼スラグの地盤工
学的諸特性
嶋村 淳平 (福岡大学)
- 3-2 転炉系製鋼スラグを混合した粘性土の一軸圧縮特
性に及ぼす製鋼スラグ細粒分含有率の影響
柿原 結香 (東京理科大学)
- 3-3 石材加工由来粉末のリサイクルに向けた力学特性
の把握

吉直 卓也 (宇都宮大学)

3-4 鉄道盛土への適用を目指した鉄鋼スラグ簡易舗装材の強度・変形特性の評価

赤司 有三 (日本製鉄)

3-5 製鋼スラグを混合した火山灰質細粒土および高有機質土の力学特性

杉村 裕二 (日本製鉄)

3-6 製鋼スラグを用いた海洋牧場基盤の創造

田辺 和康 (福山大学)

● 9月10日(火) 午前Ⅰの部 B会場
【8. 廃棄物・処分場】 9:45-11:20

座長：小澤 一喜 (鹿島建設)

8-1 フライアッシュスラリー埋立地盤の密度に及ぼす材料特性の影響に関する実験的検討

山田 桂吾 (大阪大学)

8-2 海面廃棄物処分場で発生する埋立ガスの経年変化に関する研究

吉田 英樹 (室蘭工業大学)

8-3 管理型海面廃棄物処分場に打設する基礎杭の施工性に関する検討

菊池 喜昭 (東京理科大学)

8-4 産業廃棄物処分場におけるカルシウムスケール抑制を目指したCa吸着層に用いる材料のCa吸着特性評価

高橋 智也 (早稲田大学)

8-5 一般廃棄物焼却残渣固化式処分における振動締固めに関する基礎的研究

三反畑 勇 (安藤ハザマ)

8-6 簡易現場強度試験法の開発と廃棄物地盤への適用

出口 資門 (長崎大学)

● 9月10日(火) 午前Ⅱの部 B会場
【9. 災害と環境】 11:35-13:10

座長：大塚 義一 (奥村組)

9-1 地震・津波災害で発生が想定される木片混入分別土の木片腐朽過程を考慮した力学特性の把握

酒井 崇之 (名古屋大学)

9-2 木屑と製鋼スラグを混合した材料のせん断特性

吉川 友孝 (東京理科大学)

9-3 落球探査試験による分別土砂地盤の物性評価と品質管理の適用性について

中村 吉男 (愛知工業大学)

9-4 福島第一原子力発電所における沈降型重泥水を利用した燃料デブリ取出し回収法の検討

成島 誠一 (NB研究所)

9-5 阿蘇カルデラ内阿蘇谷の表層地盤構造による阿蘇谷層の2層化提案

福田 光治 (大成ジオテック)

9-6 2018年4月大分県中津市耶馬溪町にて発生した大規模山腹崩壊に関する一考察

山本 健太郎 (西日本工業大学)

● 9月10日(火) 午後Ⅰの部 B会場
【10. 遮水】 15:45-17:20

座長：小峯 秀雄 (早稲田大学)

10-1 界面活性剤によるベントナイトの膨潤圧曲線の実験的解釈と締固め密度向上効果

新納 格 (大阪府立大学工業高等専門学校)

10-2 Na型ベントナイトの透水係数に関わる評価指標の調査(2003年に報告された試験と、2018年に試験された結果より考察)

平野 浩一 (地域地盤環境研究所)

10-3 締固め密度が異なる不飽和ベントナイト碎石の膨潤圧と透水性に関する特性の把握

新井 靖典 (NB研究所)

10-4 Potential Hydraulic Barrier Performance of Volcanic

Ash Derived - Clayey Soils with Bentonite in Landfill
Engineering Application

Hoai Ta (熊本大学)

10-5 Hydraulic Conductivity of Compacted Soil Made
from Aggregate Claystone

鄒 燃 (東京工業大学)

10-6 難透水性覆土に用いられる膨張性材料のサクシ
ョンを考慮した基礎的性質

西村 友良 (足利大学)

第2日目 2019年9月11日(水)

受付開始 9:00

● 9月11日(水) 午前Iの部 A会場
【4. 物質輸送】 9:30-11:05

座長: 鈴木 弘明 (日本工営)

4-1 ヒ素が溶脱した掘削岩からのヒ素再溶脱性とヒ素
形態との関係

鈴木 奨士 (明治大学)

4-2 二相流格子ボルツマン法を用いた多孔質体中の
LNAPL 流動機構の評価

山本 菜月 (熊本大学)

4-3 ハミルトニアモンテカルロ法による地盤内集中
流の同定

藤澤 和謙 (京都大学)

4-4 カラム浸透試験による長期通水を行った海成堆積
物中の地質由来ヒ素の挙動評価

片山 潤一 (大阪大学)

4-5 テトラクロロエチレン及びその分解生成物の分解
定数が到達距離に与える影響の基礎的検討

保高 徹生 (産業技術総合研究所)

4-6 上向流カラム通水試験における溶媒通水速度の適
用範囲の検討

藤川 拓朗 (福岡大学)

● 9月11日(水) 午前IIの部 A会場
【5. 石炭灰・焼却灰】 11:20-12:55

座長: 保高 徹生 (産業技術総合研究所)

5-1 石炭灰混合土の土質特性に関する実験的研究

重松 宏明 (石川工業高等専門学校)

5-2 フライアッシュ混合土の強度発現メカニズムに関
する考察

鬼塚 信弘 (木更津工業高等専門学校)

5-3 粒度の異なる石炭灰混合材料層を対象としたカラ
ムトレーサー試験結果の解析的検討

廣岡 真一 (大阪大学)

5-4 焼却灰造粒固化物を対象とした各種溶出試験によ
る重金属等の長期的な溶出メカニズムの検討

篠原 智志 (鹿島建設)

5-5 排出地域・形態の異なる一般廃棄物焼却主灰の地
盤材料への適用性

永山 陽裕 (福岡大学)

5-6 一般廃棄物焼却灰の散水・炭酸化処理による力
学・溶出特性への影響と土木資材としての混合材
料化検討

久保田 洋 (フジタ)

● 9月11日(水) 午後Iの部 A会場
【6. 特性評価法】 14:00-15:35

座長: 山田 優子 (国際航業)

6-1 バッチ型土壌溶出試験における試験条件の影響比較

井本 由香利 (産業技術総合研究所)

6-2 ハンドヘルド蛍光X線分析計による溶出液中の重
金属測定

中條 邦英 (応用地質)

6-3 土壌および岩石中の重金属等の全含有量試験方法
に関する一考察

宮口 新治 (応用地質)

6-4 液固比バッチ試験の適用についての検討

岡本 直人 (基礎地盤コンサルタンツ)

6-5 廃棄物・副産物等からの浸出水濃度予測に及ぼす
固液脱着モデルの影響

石森 洋行 (国立環境研究所)

1-4 地下熱環境攪乱が地下水質に及ぼす影響評価に向
けた原位置長期熱負荷試験

齋藤 健志 (埼玉大学)

● 9月11日(水) 午後IIの部 A会場
【7. 吸着・不溶化】 15:50-17:40
座長: 龍原 毅 (パシフィックコンサルタンツ)

7-1 酸化マグネシウム系材料を用いた水銀汚染土壌不
溶化処理に関する検討

大山 将 (鴻池組)

7-2 使用済Ca系吸着材に及ぼす溶液pHの影響-亜ヒ
酸及びヒ酸の溶出挙動について

杉田 創 (産業技術総合研究所)

7-3 自然由来重金属等対策としての不溶化剤比較検証
事例

嶋 将志 (エイト日本技術開発)

7-4 小型磁選機と鉄粉再生技術を用いた砒素汚染泥水
の浄化実証試験

高畑 陽 (大成建設)

7-5 鉄粉へのヒ素吸着後の安定性に関する評価

古田 智之 (神戸製鋼所)

7-6 不溶化土の環境条件変化による不溶化安定性の評価

石神 大輔 (鹿島建設)

7-7 原位置不溶化処理に伴う地盤内汚染物質の長期安
定性に関する定量的評価

日野 良太 (大林組)

● 9月11日(水) 午前Iの部 B会場
【11. 地盤改良:変形】 9:30-11:05
座長: 中野 正樹 (名古屋大学)

11-1 アスファルト廃材被覆地盤での地盤補強および
発電に関する実験的研究

横浜 勝司 (北海道大学)

11-2 クリンカアッシュに対するジオグリッドの土中
引抜き特性と同補強土壁の内的安定性の検討

松永 崇史 (山口大学)

11-3 固化改良土による堤体改修法(砕・転圧盛土工法)
の簡略設計法の提案~環境保護面の優れたフィル
ダム堤体の耐震補強と漏水防止のための技術~

福島 伸二 (フジタ)

11-4 古紙を原料とする微細粉体による粘性土地盤の
特性変化

澤村 康生 (京都大学)

11-5 セメント添加した機械脱水固化土の長期暴露実験

片桐 雅明 (日建設計シビル)

11-6 現場採取したソイルベントナイト鉛直遮水壁材
料の圧密特性

横川 京香 (大阪大学)

● 9月11日(水) 午前IIの部 B会場
【12. 地盤改良:改質】 11:20-12:55
座長: 藤川 拓朗 (福岡大学)

12-1 農地還元を目指した沈砂池底泥の改良実験

松尾 雄治 (九州産業大学)

12-2 埋戻し材として用いた発泡ビーズ混入軽量化土
の応力低減効果

山中 光一 (日本大学)

12-3 運搬と有効利用を考慮した竹チップを用いた高
含水比底泥の改良方法の検討

古賀 千佳嗣 (福岡大学)

12-4 繰返し水浸養生が中性化処理土のpHに及ぼす影響

赤司 かがり (九州産業大学)

12-5 根系を含む土のせん断が植物根系の生体電位に及ぼす影響

田代 直樹 (九州大学)

12-6 モンゴル乾燥地における薬用植物カンゾウ種子の発芽・生存に関わる要因分析

古川 全太郎 (九州大学)

● 9月11日(水) 午後Ⅰの部 B会場
【13. 地盤改良：固化】 14:00-15:35
座長：乾 徹 (大阪大学)

13-1 水和反応率に着目した高圧脱水固化処理土の一軸圧縮強度特性

上野 和敬 (九州大学)

13-2 水酸化ナトリウムの添加によるセメント処理土表面に発生する白色析出物の生成促進手法の検討とその劣化抑制機能

入口 宗一郎 (山口大学)

13-3 養生中に繰返し载荷を受けた固化処理土の一軸圧縮強度特性

高山 慎一郎 (東京工業大学)

13-4 ため池粘土の簡易脱水法と改良効果に及ぼす固化材添加量と含水比の影響

張 子晨 (長崎大学)

13-5 感潮河川に堆積する高含水比浚渫土を用いた砕砕固化処理土の締固め特性と耐侵食性

井上 徹郎 (佐賀大学)

13-6 泥炭を材料とする固化破砕土の放置時間と土質工学的性質

佐藤 厚子 (寒地土木研究所)

● 9月11日(水) 午後Ⅱの部 B会場
【14. エネルギー】 15:50-17:40
座長：三浦 俊彦 (大林組)

14-1 熱・流体・応力連成解析による水蒸気が及ぼす再

冠水時のバリア性能への影響

佐藤 伸 (大林組)

14-2 熱の影響を考慮したベントナイト緩衝材の再冠水挙動に関する解析的検討

市川 希 (福島工業高等専門学校)

14-3 短期間の温度履歴を付与したベントナイトの吸水挙動に及ぼす影響に関する推察

白河部 匠 (早稲田大学)

14-4 地層処分施設における温度の影響を考慮したベントナイト緩衝材の膨潤特性に関する実験的検討

小林 千莉 (福島工業高等専門学校)

14-5 温度変化を考慮した珪砂混合ベントナイトの力学特性に関する実験的検討

柳井 正樹 (福島工業高等専門学校)

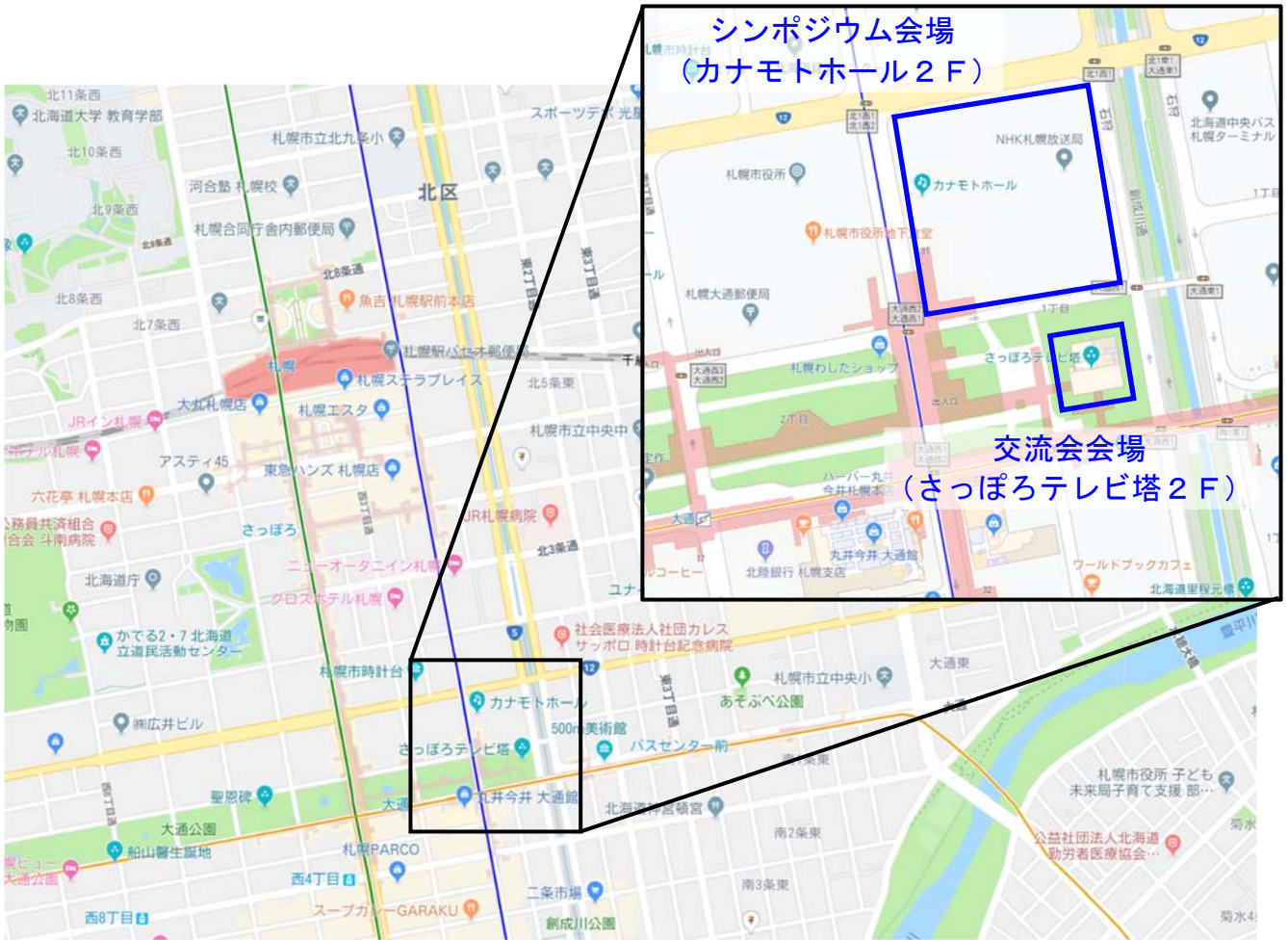
14-6 地下圏バイオメタン生産に資する有機物分解促進時の人工炭層の力学および化学的性質に関する検討

荒牧 憲隆 (香川高等専門学校)

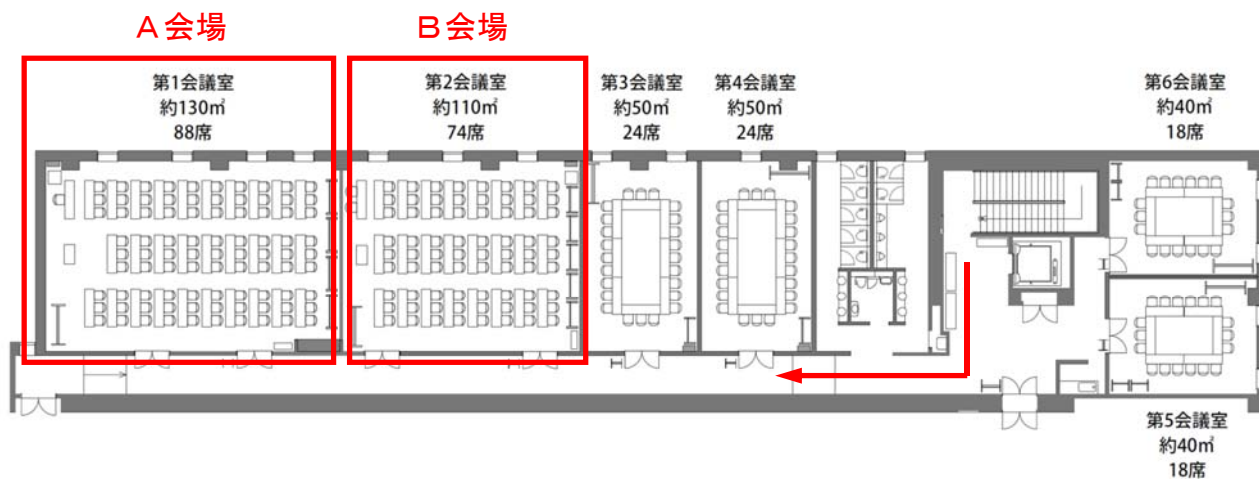
14-7 有機系廃棄物を用いた微生物燃料電池の性能に及ぼす混合材料の影響

李 翠 (長崎大学)

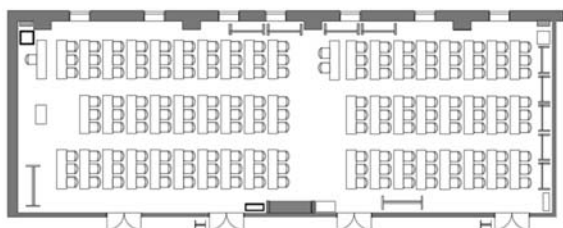
会場案内



会場配置図



第1会議室+第2会議室連結使用例
約240㎡
162席



カナモトホール2F